

▽ 村上 陽子 講師 MURAKAMI, Yoko



所 属:総合文化学部日本文化学科

担当科目:卒業論文Ⅰ・Ⅱ、ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、日本近代文学史Ⅱ、
アカデミック・ライティング、文化テキスト論Ⅰ・Ⅱ、リテラシー入門Ⅰ・Ⅱ、現
代文学理論Ⅰ・Ⅱ

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

①【主要学歴】

琉球大学大学院人文社会科学部国際言語文化専攻（修士課程）、東京大学大学院総合文化
研究科言語情報科学専攻（博士課程）修了

②【学位】

博士(学術)

③【所属学会】

日本近代文学会、昭和文学会、日本社会文学会

④【主要な社会的活動】

日本社会文学会運営委員（平成23年6月～平成27年6月）、日本社会文学会『社会文学』第
40号編集委員（平成25年11月～平成26年7月）、日本近代文学会運営委員（平成27年4
月～平成29年3月）、日本社会文学会評議員（平成27年7月～現在）、原爆文学研究会世話
人（平成28年6月～現在）

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例 1)ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	2016年4月～	3・4年次、演習形式、専門教育科目、2単位、授業回数15回、成績(優、良、可、不可)。
2)日本近代文学史Ⅰ・Ⅱ	2016年4月～	1～4年次、講義形式、専門教育科目、2単位、授業回数15回。(2016年度以降入学は秀、優、良、可、不可、2015年度以前は優、良、可、不可)。
3)リテラシー入門Ⅰ・Ⅱ	2016年4月～	1年次、演習形式、専門教育科目、2単位、授業回数15回成績(秀、優、良、可、不可)。
4)現代文学理論Ⅰ・Ⅱ	2016年4月～	3・4年次、講義形式、専門教育科目、2単位、授業回数15回、成績(優、良、可、不可)
2. 作成した教材 1)現代文学理論Ⅰ・Ⅱ	2016年4月～	当該科目では文学理論の基礎的な理解を深めることを目指し、理論書を読み解くと同時に、文学テキスト分析を実際に行っている。拙著『出来事の残響—原爆文学と沖縄文学』(インパクト出版会、2015年7月)も参考書として用い、沖縄文学の分析に役立てている。
2)日本近代文学史Ⅰ・Ⅱ	2016年4月～	レスポンスシートを活用して学生の理解度を勘案し、参考図書を精選して講義レジュメを作成し、学生へ配布している。また、必要に応じて映像資料を用い、学生の興味関心の刺激および理解向上に努めている。
3. 学生支援活動 1)サークル・部活動	2016年4月～	文芸部顧問。

研究業績等

【主要論文及び主要著書】

【単著】

『出来事の残響—原爆文学と沖縄文学』インパクト出版会、2015年7月。

【共著】

- 1) 高雄きくえ編『被爆70年ジェンダー・フォーラム in 広島「全記録」—ヒロシマという視座の可能性をひらく』ひろしま女性学研究所、2016年12月。
- 2) 日本社会文学学会編『社会文学の三〇年—バブル経済 冷戦崩壊 3・11』菁柿堂、2016年8月。
- 3) ひろしま女性学研究所編『言葉が生まれる、言葉を生む—カルチュラル・タイフーン 2012 in 広島 ジェンダー・フェミニズム篇 (hiroshimas・1000 シリーズ)』ひろしま女性学研究所、2013年8月。

【主要論文】

- 1) 「植民者二世と銃—小林勝「フォード・一九二七年」について」、『沖縄国際大学日本語日本文学研究』第21巻1号、2016年11月。
- 2) 「孤独の諸相—佐多稲子『樹影』における被爆意識の変遷」、『原爆文学研究』第14号 2015年12月。
- 3) 「記憶の痛み、物語の力—井上ひさし「父と暮せば」論」、『アジア太平洋研究』第40号、2015年11月。
- 4) 「〈半人間〉の射程と限界 — 大田洋子「半人間」論」、『原爆文学研究』第13号、2014年12月。
- 5) 「〈亡霊〉は誰にたたるか—又吉栄喜「ギンネム屋敷」論」、『地域研究』第13号、2014年3月。
- 6) 「原爆を見る眼—大田洋子「ほたる」論」、『立命館言語文化研究』第25巻2号、2014年1月。
- 7) 「せめぎあう語りの場—林京子「祭りの場」論」、『社会文学』第38号、2013年7月。
- 8) 「〈他者〉との連帯の可能性に向けて—長堂英吉「黒人街」論」、『昭和文学研究』第66号、2013年3月。
- 9) 「原爆小説を読み直す—井上光晴「西海原子力発電所」を中心に」、『Quadrante』第14号、2012年3月。

研究分野

日本近現代文学、沖縄文学

【Eメール・ホームページ等】

Eメール：y.murakami@okiu.ac.jp HP：<https://researchmap.jp/sun-drops22/>

平成29年4月4日現在